

ウドンターニー

# Udon Thani



3 วัน 2 คืน  
ราคาเริ่มต้น  
6,100 บาท/ท่าน

3日2泊 6,100 バーツ/人から



natnara.nat



062-8595241

1日目：バンコクからの旅行 - ウドーンターニー県 - プーコン寺院 - ポーティソムフォン寺院 - ウドーンターニー市立博物館 - ウドーンターニーラックムアン

05.00時 : バンコクからウドンタニに出発して時間は約7~8時間です。

昼 : レストランでお食事する。

午後 : **ウドーンターニー**県に到着します。ウドンターニー県ナーユーン地区バンコン区バンナーカム校のパーナーユーン国有林保護区とパーナムソムにある**パープーコン寺院**に旅行します。この国有林保護区は、ウドンタニ、ルーイ、ノンカイの各州の境界であり、自然には木、小川、野生生物、さまざまな種類の木が豊富にあります。パープーコン寺院の精舎は美しく、タイ人観光客と外国人観光客の両方にとって目を引くものです。精舎は、ラッタナコシン時代に適用されたタイ建築のスタイルで、精舎への出入り口が3つあります。聖域の内部は見事に美しいスタイルで装飾され、仏陀の教えの物語をカバーし、壁の周りには仏陀の生涯の写真とラーヴァナのイメージがあります。10の生涯すべての仏陀を描いた銅製の浅浮き彫りで装飾されています。すべての画像の上に、大理石の背景に濃い緑色のイティピソの聖歌が刻まれています。白は、ユニークで美しく、本当に印象的な寺院の壁と見なされています。



次に、ウドーンターニー県ムアン地区のマックケン区にあるポージェイソムフォン寺院に行きます。1300年前のロブリー代の姿勢のラテライト仏像と600年前の青銅

製の仏像が落ち着いたマラの姿勢で収

められているのは、歴史的に非常に重要であると考えられている王家の僧院です。ラッタナコシン後期のラーマ5世に建てられた王宮をはじめ、ウドーンターニー市の人々は尊敬と崇敬の念を抱いています。次に、ウドーンターニー県



ムアンウドンタニ地区のマックケン区にあるウドーンターニー市立博物館に行きます。ウドーンターニー市の真ん中にある2階建ての植民地時代の建物は、かつては王室の建物であったか、スリパッチャリンドラ女王陛下の主導で建てられたラチヌティットの学校の建



物でした。1925年から教鞭をとっています。内部には、歴史、考古学、地質学、芸術、文化、そして創設者であるクロムルア

ンプラチャクシンラパコム伝記と名誉に至るまで、26の展示室があります。2階には、古代の店、R.S.112時代の駅、変化する経済におけるウドンタニの人々の適応についての部屋など、ウドンタニの人々のライフスタイルに関する展示があります。





次に、**ウドンターニーラックムアン**としても知られるウドンターニー柱神社に旅行します。それはウドンターニーの人々の尊敬と信仰の中心であると考えられており、そのほとんどはルアンフォプラプッタフォトンとサオウエスワンの両方を崇拝しています。いずれかのドアを歩いている場合、そ

のドアを出るとさらにメリットが得られると信じています。シティピラーシュラインの建物を含むのは、美しく神聖なイサーン地方の芸術を組み合わせたタイの建築です。

**夕方** : **レストランで食事をする。**

**19.00 時** : **センタラホテル&コンベンションセンターウドンタニでチェックインに旅行する。** 荷物をまとめて部屋に行き、自由行動休憩する。

**2 日目: カムシャノド - サンティワナラム寺院 - バンチェン国立博物館 - ナータイカフェ - タイ・中国文化センター - ウドンターニー、チャオプー・ヤー財団 - UD タウンウドンタニ ショッピングセンター (ウォーキングストリート)**

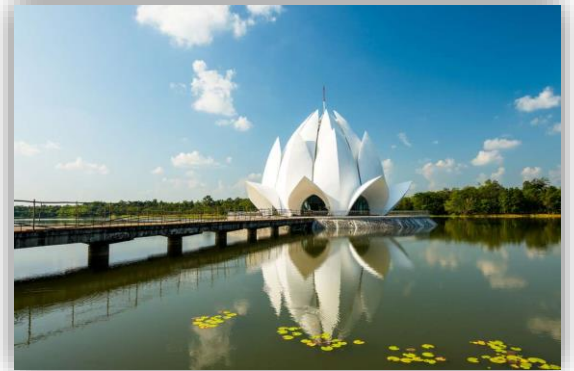
**朝** : **ホテルのレストランで朝食を食べます。** 食事の後、ウドンタニ県のバンドウン郡にある**カムチャノド**に連れて行って。カムシャノットは、20 ライ以上の水に囲まれ、島中のカムシャノドの木々に覆われた森の島です。しかし、この場所を有名にしているのは、ルアンプシーヌドトーの神社、神聖な井戸、カムシャノ木の広い中庭という、3つの神聖なものが一緒にあるために受け継がれてきた信念の物語です。これらの3つのポイントは、人々が祝福を祈るのに非常に人気のある場所であり、すべての地域に密集していると言えます。願い事をし





たい人は、他の時間よりも混雑が少ないので正午までに行くことをお勧めします。そうすれば、急いでいなくても願い事をする事ができます。次に、ウドンタニ県ノンハン区バンチェン区にあるサンティワナラム寺院（パドンライ寺院とも呼ばれます）に行

きます。蓮の形をしたハスのある立派な寺院。それは美しく、そして最も重要なことに、仏の歴史についての写真で壁を非常に美しく飾る礼拝堂の内側を備



えたタイ

で唯一のものです。ロータスウボソットは19x19メートルの大きさで、24枚の蓮の花びらがあり、正面に2つのナーガがあり、ウボソットに入る橋があります。次に、タイで最も重要な遺跡の1つであるバンチェン遺跡の敷地に建てられたバンチェン国立博物館に



行きます。世界文化遺産にも登録されており、中にはタイプアンの人々の話、バンチェン遺跡の考古学研究、さまざまな遺物の発掘など、多くの遺物が展示されて



ています。バンチェンを訪れ

た際のお土産を販売する土産物店もあり、一緒に購入して固執することができます。



昼 : レストランでお食事する。

午後 :その後、[ナータイカフェ\(NaaThaiCafe\)](#)でくつろぎながら、立ち止まって写真を撮ります。緑豊かな田んぼの真ん中にある小さな喫茶店。イサーン風の木造家屋で飾られた典型的なイサーン風のカフェで、家に帰ったような温かい雰囲気味わえます。

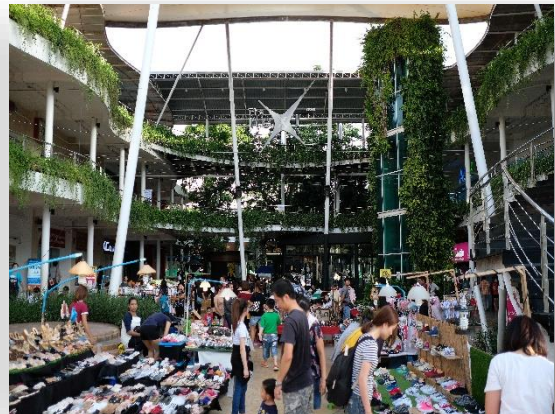


次に、ウドンタニの中心部にある[タイ・中国文化センター](#)に旅行します。中国系のタイ人の芸術、文化、哲学の保存を組み合わせたセンター。内部は中国風の庭園で装飾されています。蓮の池周辺には、龍ひげ飴、柳、黒竹、白鳥など、中国の縁起の良い植物がたくさんあり、とても中国的な雰囲気があります。中には、ウドーンターニーに定住した中国系のタイ人の物語を伝える道徳的な博物館の建物があります。そして、タイ・中国文化センターと同じエリアにある[チャオプー・ヤー財団](#)でお互いに遠くないところに連れて行って。



夕方 : UD タウンウドンタニショッピングセンターを散歩したり、のんびりと散歩したり、オープンエンドマーケットショッピングやウォーキングストリートのアトラクションの一つであるショッピング、洋服、アクセサリ、ファッション製品、多くのフードコートショップなど。

独立した夕食を食べます。



19.00 時 : ホテルに戻って旅行し、自由行動休憩する。

3 日目 : バンフアイサムラーン - 花畑-自然公園 - スックソムブンお土産 - バンコク

朝 : ホテルのレストランで朝食を食べます。食事の後、ホテルからチェックアウトするために荷物をしまう。次に、バンフアイサムラーンの花畑に連れて行って。ここでは、農家がさまざまな種類の観賞植物を育て、一年中収穫し、「顕花植物・観賞植物ビレッジ」として知られています。村人の生活様式

のために、僧侶を崇拝するために花を植え、近くの地域や近隣諸国に販売します。



次に、モンキーパークとしても知られる**自然公園**に行きます。これはクムパワーピー郡の公園です。また、300匹以上のサルが生息しています。中には、テンウッド、レッドウッド、ラバーツリー、バットウッド、モンキークラトム、チキンタマリンド、ハーブなど、さまざまな種類の植物が植えられています。サルに餌を与えたい人はそうすることもできますが、サルは人に慣れているので注意が必要ですが、注意が必要です。



**昼** : **レストランでお食事する。** 食べ終わったら、**スックソムブンお土産**でお土産を買いに立ち寄ります。



**14.00 時** :その後、ウドンタニ県を出発してバンコクに戻ります。旅行時間は約7～8時間です。

**21.00 時** :安全にバンコクに到着します。



## サービス率

	値段
一人様あたりの開始価格	6,100.- バーツ

このサービス料金には以下が含まれます。

- ルームサービス料
- VIP エアコン付きバン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水 1 本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- ポリシーに従った旅行傷害保険費用 1 人あたり 50 万バーツの医療費、または死亡した場合、保険会社の条件 により、1 人あたり 1,000,000 バーツが上限です。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1 部屋あたり 2~3 人）

このサービス料金には含まれていません。

- 客室内のミニバー（該当する場合）と個人的な費用 リストに指定されているもの以外。
- 菜食主義者、ビーガン、またはイスラム教徒のための食事料金。
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料。
- バン予約料
- Vat 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり 300 バーツです。